

## 太平洋・島サミットに関する今後の取組方針（案）

令和3年5月31日

太平洋・島サミット推進本部員会議

第9回太平洋・島サミットがテレビ会議方式に変更されることを受けて、開催当日の地元プログラムや歓迎行事等に関するご意見やご助言をいただく「みえ太平洋・島サミット推進会議」を5月14日付けで解散しました。

この一方で、リモートで開催される第9回サミットでの本県の取組や魅力の情報発信、本県と太平洋島しょ国との交流深化、第10回サミット誘致を見据えた気運の醸成に取り組む必要があります、引き続き、太平洋・島サミット推進本部において、これらの取組を進めることとします。

また、太平洋島嶼国・日本地方自治体ネットワーク（代表：三重県知事）について、本年度中に同ネットワーク会議を県内で開催します。

**1 第9回太平洋・島サミットにおける三重の魅力や取組の発信**

第9回サミットはテレビ会議方式による開催となるものの、サミット当日、本県の取組や魅力をオンラインで各国首脳に情報発信できるよう取り組みます。

**2 第10回太平洋・島サミットの誘致**

これまで県内のさまざまな主体が培ってきた太平洋島しょ国との交流を深めるとともに、将来、第10回サミットが開催される際、各国首脳にご来県いただき、県民の皆さんと笑顔でふれあうことができるよう、次回サミットの本県誘致に向けた気運醸成に取り組めます。

**3 太平洋島嶼国・日本地方自治体ネットワーク**

太平洋島しょ国と日本の地方自治体との絆をより強固なものとし、地域の特色を活かした幅広い分野での国際交流を推進するため、平成30年度に本県を含む5県が発起人となり、関係各国と14道県（※）による当該ネットワークを設立しました（本年5月17日、三重県知事が代表就任）。

本年度は、当該ネットワーク会議を本県で開催するとともに、ネットワークに参画する13道県と連携しながら、島しょ国への協力事業に取り組めます。

※日本側構成： 三重県、静岡県、兵庫県、高知県、鹿児島県（以上発起人）  
北海道、福島県、岡山県、山口県、徳島県、福岡県、佐賀県、宮崎県、沖縄県